

# 事業報告

自 平成23年4月1日

至 平成24年3月31日

## 1 株式会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

当期における我が国の経済状況は、東日本大震災の復興需要等によりわずかに回復しているものの、急激な円高による内需の縮小や電力供給の問題などで今なお厳しい状況にあるといえます。

一方、札幌市における経済状況は、雇用情勢ではわずかに回復の兆しがみられるが、震災の影響による観光客の減少や先述した国の経済動向などから、個人消費の低迷等が続き、都心にあってもその傾向が明らかとなっており、一層の賑わいの創出と回遊性の向上が課題となっています。

このような厳しい状況の中、当社は、平成23年3月12日に開通した札幌駅前通地下歩行空間の「地下広場」の指定管理者として、その管理・運営を行ってまいりました。広場の活用促進が賑わいを創出し都心の回遊性を高めるとの認識のもと、貸し出しサービスの向上や市民に喜ばれるアート企画等の実施など、総力を挙げて努力してきたところです。

その結果、地下広場の貸出度合を示す「稼働率」は、平均で約60%にも昇り、当初の目的の10~30%をはるかに上回る実績を示しており、札幌市や北海道開発局建設部が昨年秋・今年春に行った「市民アンケート」でも、市民が都心を訪れる機会の増大や大通地区と札幌駅前地区の回遊性の向上などが明確に示され、当社としても、その効果の一役を担っていると考えているところです。

また、今期の事業収益については、前述した広場稼働率の高さや広場壁面を活用した広告掲出事業が順当に伸びたことから、純利益金額は24,399千円となり、昨年実績のマイナス8,201千円を補い、累計的にも16,197千円の黒字となりました。

### (2) 取り組んだ主な業務

#### ① 札幌駅前通地下歩行空間（広場）の管理・運営

札幌市および関係機関と広場の運営・管理についての協議を行いながら、以下の業務を行い、都心の賑わいの創出等に努めました。

#### ● 賑わい創出のための企画・運営

・「創造都市さっぽろ」の推進

子供向けワークショップ、アート・デザイン展

・市民活動の促進

市民活動促進 PR イベント・ワークショップ、募金活動

- ・「都心の回遊性、活性化」の促進  
まちかどパフォーマンス、地下マルシェ、音楽イベント（フライデージャズナイト等）
- ・「都心ビジネスパーソンへの快適な日常」の提供  
休憩スペースの充実化、無線ランの調査研究・実証実験
- ・「さっぽろ・北海道の魅力発信」の推進  
道内観光・魅力発信 PR 展、アイヌ文化展
- ・「季節イベント」の実施協力  
ハイボールガーデン、札幌デザインウィーク、菊まつり、札幌アートステージ、お正月 in 地下歩行空間、さっぽろ雪めぐり回廊
- ・開通 1 周年記念イベントの企画・運営  
コドモメトロ、アイヌ文化スクエア

● 広場の貸出サービス

“交差点地下広場” および“憩いの空間” の貸出し促進及び活用支援

● 運営・管理についての協議

札幌駅前通地下広場運営協議会等

② エリアマネジメント広告

地下歩行空間内の壁面を活用して企業等の広告を掲出し、賑わいの創出に努めました。

- 広告稼働率：短期枠（1 週間単位）…実績 70%（目標 30%）

長期枠（半年単位）… 実績 100%（目標 75%）

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(4) 対処すべき課題と今後の方向性

当社が目的とする「都心の賑わいづくり」、「文化の香りがする都心づくり」、「市民協働の推進」、「駅前通地区・札幌・北海道の魅力発信」を行うためには、地下歩行空間（地下広場）の指定管理事業を行うばかりではなく、地上部（札幌駅前通）の賑わいの創出や駐輪対策、荷捌車両対策など「まちづくり」全般に関して、関係者の調整を図りながら、一つ一つ実施していくことが求められます。

よって、今後は、地域全体のまちづくり課題を見据えて、イベントの実施や道路等の公共空間に対するアダプト事業に関しても検討を重ね、関係者の協力のもとで実施してまいりたいと考えています。

また、当該事業の実施に際しては、会社の適切な運営、収益の安定化が求められることから、これまで以上に「地下広場」の運営管理、広告事業の促進に努力するとともに、会社経費の省力化、部署機能の見直しなどを行いながら、経営の安定化に努めてまいりたいと考えています。

(5) 資金調達等の状況

該当事項はありません

(6) 設備投資の状況

該当事項はありません

(7) 主要な事業内容

- ・札幌駅前通地区でのまちづくり活動及び札幌都心部他地区におけるまちづくり活動との連携調整に関する業務
- ・札幌駅前通地下歩行空間の管理運営の受託に関する業務
- ・地域の活性化を図るための事業企画、立案、コンサルティングおよびその受託に関する業務

(8) 主要な営業所

本社 札幌市中央区北2条西3丁目1番地 越山ビル5F

(9) 使用人の状況

使用人	平均年齢	平均勤続年数
8人	40歳	0.9年

2 株式に関する事項

- (1) 発行可能株式数 1,000株
- (2) 発行済株式の総数 198株
- (3) 当事業年度末の株主数 18名